



海の子

浜松市立舞阪小学校

学校だより

令和8年9月7日

落ち着いたスタートです

校長 古川 里江

暑かった夏休みが終わり、2学期がスタートしました。充実した夏休みを過ごすことができたようで、子供たちは落ち着いた様子で授業や活動に取り組んでいます。夏休み中の御家庭及び地域での温かい御支援、誠にありがとうございました。

この夏も、日本及び世界各地で自然災害が頻発し、防災について考える機会が数多くありました。災害に対する備えを「自分事」として捉えることが求められる時代になってきたと感じています。本校でも、9月2日に、より安全な下校を目指した色別コースごとの集団下校をする避難訓練を行いました。地域の未来を担う子供たちの大切な命を守るために、今後も、御家庭や地域と連携し、命を守る力を高める取り組みをしていきたいと思ひます。

今学期も、引き続き保護者の皆様や地域の皆様方の変わらぬ御支援と御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

<2学期始業式 校長の話>

2学期が始まりました。みなさんの元気な姿を久しぶりに見ることができて、とってもうれしく思ひます。

今年の夏休みを充実した夏休みにすることができましたか。1学期の終業式で、「夏休みは、自分を高める挑戦をしてください。」とお話しました。「楽しい思い出ができたよ」「いろいろなことに挑戦したよ」という人がきっとたくさんいると思ひます。この後、教室で報告し合えるといいですね。この夏に4年生が挑戦したことを紹介します。8月22日に舞阪支所で納涼祭の舞ちゃん祭りが行われ、4年生28人がステージで校歌と舞小ソーランを披露してくれました。会場で見してくれた人もいたと思ひます。今年の4年生はソーランを今まで踊ったことがなく、全員が0からの挑戦でした。7月から練習をはじめましたが、みんなとっても熱心な練習態度で毎日暑い中よくがんばりました。当日はとってもすばらしい発表で、会場にいる人たちからたくさんの拍手をいただきました。校歌を披露しているときは、多くの人と一緒に歌ってくださっており、何歳になっても校歌は人の心に残っているんだと感じ、舞阪町のためによいことをすることができたなと感じました。

さて、今年の夏休みも「命」について考えることがとても多かったです。7月28日には熊本県で大きな地震がありました。8月には千葉県、石川県、富山県、福井県などで大雨による被害が出ました。これらの地域についてはレベル5の大雨特別警報が出されました。今でも毎日のようにテレビや新聞などでニュースになっているので、みなさんも知っていることでしょう。1か月以上たってもまだニュースで報道されているということは、地震や大雨が起きている時間だけでなく、地震や雨の後に、どのようなことが起きているかどのような生活が待っているかということを多くの人に知ってほしいからだと思ひます。正しい情報を知ることや日頃から考えたり話し合ったり準備したりすることが大切です。準備の一つには避難訓練があります。2学期にも避難訓練が予定されていますので、自分の命は自分が守れるよう真剣に取り組んでください。

避難訓練以外にも、もちろんいろいろな行事が予定されています。各学年では校外学習、5年生は林間学校、6年生は修学旅行が計画されています。さらに、11月には舞小フェスティバルがあります。こうした行事を通して、学級や学年の協力が高まったり、団結が強くなったりすることを期待しています。目標に向けて一生懸命頑張る姿は大変すばらしく、そして輝いています。2学期もそんな皆さんの姿や笑顔がたくさん見られることを楽しみにしています。

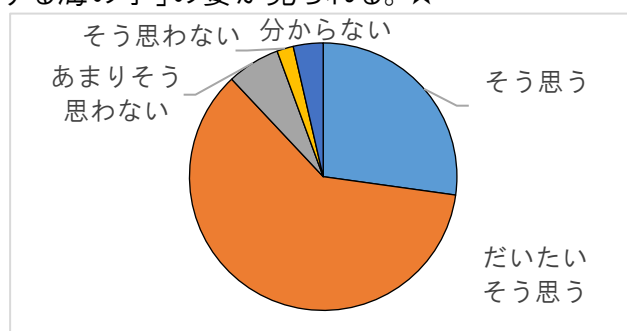
それでは、2学期もがんばりましょう。

学校評価アンケート(R8前期)結果

1学期末には、さくら連絡網のアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。貴重な御意見もたくさんいただきました。以下に結果の一部をお知らせします。

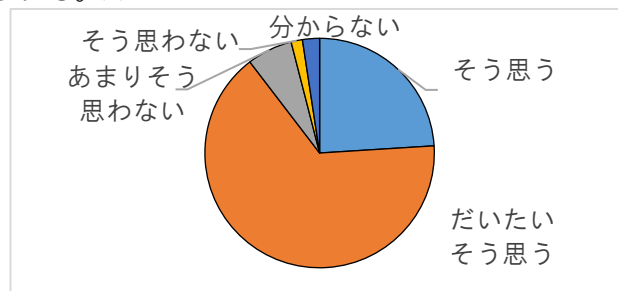
★子供に、学校の教育目標「よく考え たくましく行動する海の子」の姿が見られる。★

	(人)	割合
回答 1 そう思う	68	27.2%
回答 2 だいたいそう思う	152	60.8%
回答 3 あまりそう思わない	16	6.4%
回答 4 そう思わない	5	2.0%
回答 5 分からない	9	3.6%
合計	250	100.0%



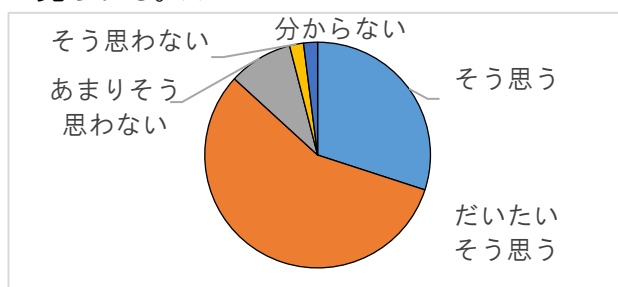
★子供に、礼儀正しく誠実な「【さ】わやか」な姿が見られる。★

	(人)	割合
回答 1 そう思う	60	24.0%
回答 2 だいたいそう思う	164	65.6%
回答 3 あまりそう思わない	16	6.4%
回答 4 そう思わない	4	1.6%
回答 5 分からない	6	2.4%
合計	250	100.0%



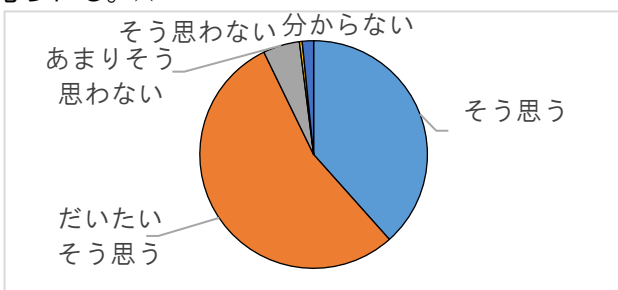
★子供に、本気で全力を出し切り「【か】んどう」する姿が見られる。★

	(人)	割合
回答 1 そう思う	75	30.0%
回答 2 だいたいそう思う	142	56.8%
回答 3 あまりそう思わない	23	9.2%
回答 4 そう思わない	5	2.0%
回答 5 分からない	5	2.0%
合計	250	100.0%



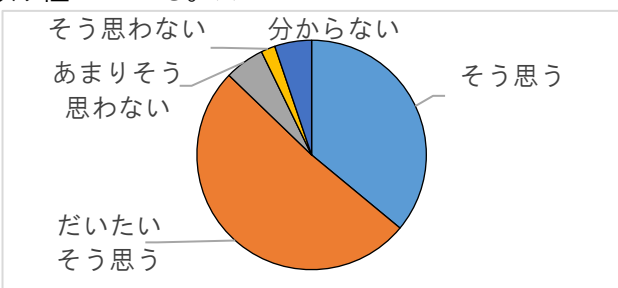
★子供に、「【な】かま」に対して、優しく思いやる姿が見られる。★

	(人)	割合
回答 1 そう思う	96	38.4%
回答 2 だいたいそう思う	136	54.4%
回答 3 あまりそう思わない	13	5.2%
回答 4 そう思わない	1	0.4%
回答 5 分からない	4	1.6%
合計	250	100.0%



★教職員は、いじめのない学校、学級、集団づくりに取り組んでいる。★

	(人)	割合
回答 1 そう思う	90	36.0%
回答 2 だいたいそう思う	128	51.2%
回答 3 あまりそう思わない	14	5.6%
回答 4 そう思わない	5	2.0%
回答 5 分からない	13	5.2%
合計	250	100.0%



御家庭や地域でのお子さんの様子、授業や学校行事を御参観いただいた際に感じたこと等をもとに、多くの御意見をいただいたことに感謝申し上げます。貴重な御意見を、全職員及び学校運営協議会で共有させていただきました。ありがとうございました。

学校の教育目標『よく考え たくましく行動する海の子(「さわやか」・「かんだう」・「なかま」)』について、多くの保護者の方から肯定的な御回答をいただきました。昨年度後期の結果に比べ、「そう思う」の回答の割合がやや減っていますが、これは、回答の選択肢を「少しそう思う」から「だいたいそう思う」に変更した影響もあると考えています。記述では、「運動会の内容」「30分間回泳の方法」「家庭学習の在り方」「車による送迎に伴う危険」「地域や社会を知る校外学習を続けてほしい」「授業の在り方」「学校や職員による対応に関する感謝」等について、貴重な御意見をいただきました。これらのことについて、よい点はしっかりと受け継ぎ、課題となっている点は教育活動の目的・内容を見直しながら、検討及び改善のための努力をしていきます。

この便りには掲載していませんが、子供たちの結果では、多くの項目で「そう思う」という回答の割合が高い水準を保っています。子供たち一人一人が自分の目標に向かって仲間と共に日々努力していることが分かります。しかし、一方で、毎年課題となっていますが、計算力実態調査(4月実施:2-6年)、全国学力・学習状況調査(4月実施:6年)の結果等から、学力の定着に大きな課題があることも事実です。

温かな地域と保護者の皆様に支えられていて、人と関わることが大好きな素直で素敵な舞阪小の子供たち。子供たち一人一人が安心して生活でき、お互いのよさや努力、悲しみや苦労等を理解し合いながら、存分に自己を高められる、高め合うことができる学校を目指して、2学期以降も頑張っていきたいと思ひます。

今後も、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。(文責:教務主任)